



～明けておめでとうございます～

日頃より彩湖自然学習センターの活動に対し、皆様のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。本年も戸田市民、児童生徒の皆様のための学習センターとして活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、学習センターは、周辺にはミニ彩湖などのビオトープやヨシ原があり、身近に自然を感じる場として、1年を通して市民の皆さんや児童生徒に利用されています。冬の今頃は、昆虫たちは冬ごもりしてほとんど見ることはできませんが、野草の一部は落ち葉の間から新しい芽を出し、小さな花を咲かせているものもあります。また、野鳥がエサを求めて葉の落ちた木やヨシ原を飛びかっているのが観察されます。野鳥の観察には一番よい時期ですので、ぜひ冬の一日を野鳥や野草の観察で過ごしてみたいかがでしょうか。

学習センターでは、今後も自然の豊かさを感じられる講座を計画してまいります。皆さまの参加をお待ちしております。(I)

センター日誌

みなさんイモムシは好きですか？「きもちわるーい」とか「こわい！」とか嫌いな人が多いかな？カブトムシ、クワガタなどの甲虫、ハチの仲間、チョウ、ガの幼虫などがイモムシと呼ばれています。その中でもチョウやガの幼虫は面白い形をしていたり、とてもきれいな色をしていたりして私はとても好きです。

去年の11月に捕まえたエグリツマエダシャクというガが卵を産みました。1週間ほどして5ミリくらいのシャクトリムシが生まれました。全部で80匹くらい。食欲旺盛で、えさのツツジの葉をむしゃむしゃ食べて大きくなっていきました。エサの葉を取り換えていると、飼育ケースから脱走したシャクトリムシが机のすみでピンと枝のふりをしてる姿はとってもかわいいものです。小さかった幼虫も今では3センチくらいにまで大きくなり、さなぎ、成虫となる日を楽しみにしています。

さあ！みんなでエグリツマエダシャク！エグリツマエダシャク！エグリツマエダシャク！と3回言ってみよう！イモムシのことが大好きになるよ！(R)



講座案内(1・2月)



1月19日(日) 野鳥観察会 雨天実施

「彩湖周辺の野鳥・厳冬」

冬の野鳥観察シリーズ第3弾 厳冬編です。暖かい時期の賑わいと違って変わって人はまばらですが、野鳥観察にはもってこいの季節です。猛禽類やカモ、カイツブリの仲間などを観察しに来ませんか？

対象：一般・親子など 小学3年生以下は保護者同伴

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：双眼鏡など観察道具(貸し出し可)

防寒着(帽子・手袋・マフラー・風を通さない上着など)

参加費：100円(保険代)



2月16日(日) 野鳥観察会 雨天実施

「彩湖周辺の野鳥・晩冬」

今年度最後の野鳥観察会です。北へ戻る準備を始めた冬鳥たちを観察する、今年最後のチャンスでもあります。水鳥ではオスの求愛行動が観察できるかもしれません。どなたでもお申し込みいただける観察会です。たくさんのご参加お待ちしております。

対象：一般・親子など 小学3年生以下は保護者同伴

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：双眼鏡など観察道具(貸し出し可)

防寒着(帽子・手袋・マフラー・風を通さない上着など)

参加費：100円(保険代)



2月22日(土) 親子ふれあい教室 雨天実施

「竹を使った工作と昔あそび」

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品をつくりまします。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品が作れますよ。

対象：小学生以上の親子

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋

参加費：100円(保険代)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください(申し込みは代理の方でも結構です)。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、申込みは講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。